

林師範による指導会の経緯

千葉工大弓道部の草創期、多くの学生が指導を受けた林初男先生は、平成 23 年 5 月に全日本弓道連盟より「範士九段」の称号を授与されました。当時林先生は千葉県立匝瑳高校の体育の教諭で七段教士、匝瑳高校の弓道部を好成績に導いて高体連で活躍の一方、ご自身安沢範士の道場で研鑽を積まれるとともに我が弓道部の師範として千葉工大の道場や匝瑳市（当時、八日市場市）の射学林道場での合宿を通じて指導をして頂きました。同好会発足から 50 年あまり、何時しか先生と疎遠になってしまったことに鑑み、本年（平成 25 年）4 月井上勝会長（第 3 回生）と玉城清剛副会長（第 8 回生）が先生宅を訪ね「範士九段」のお祝いを申し上げるとともに改めて弓道部師範のお願いと適当な時期に先生による指導会のお願いし承諾していただきました。林先生は大正 8 年生まれで 94 歳になります。

7 月 6 日に茜浜の道場において指導会が行われましたが、日程調整には玉城さんが当たり参加者は千葉工大弓道部関係者および玉城さんとともに別途林先生に指導を受けている日軽金 OB からなり、過去先生に指導を受け指導会に参加可能な地域にいる者ということで連絡を取りましたが口コミもあって、福岡市、新潟市および藤枝市からの卒業生の参加もみました。

指導会の経費である、先生への謝礼、懇親会費等は、参加費の徴収で賄われ、残金は弓友会へ組み込まれることになっています。因みに懇親会は、津田沼校地の食堂で開催されました。指導会および懇親会の様子は、本ホームページの動画で見ることが出来ます。本ホームページ上の動画は坂田篤保さん（第 9 回生）により記録されました。又、指導会および懇親会において現役学生諸君の支援を受けたことを記し謝意を表します。

平成 25（2013）年 10 月 12 日 井田晃（第 6 回生）記